

令和5年度第2回理事会議事録

1. 日時：令和5年7月26日・水曜日 15:50～16:40
2. 場所：一般財団法人産業人材研修センター（霞会館）201号室
3. 出席者：山田理事長、丸山副理事長、三木副理事長、坪田専務理事、山田(誉)理事、吉澤理事、田中理事、北川理事、滝本理事、辻理事、山口理事、松村理事、宮本理事、治田理事[順不同]
欠席：吉田理事、浅野理事、中川理事、杉浦理事、番所理事、山田(昌)理事、加藤監事、鈴木監事
事務局：中澤、村上
※オブザーバー参加：(株)アイシン前田東京事務所長、三栄工業(株)坂本部長
4. 議事の概要

本日の出席状況について理事20名中出席14名の出席により理事過半数出席として会議が成立した旨の報告がされ、次いで山田理事長より開会の挨拶が行われた後に審議に入った。

第1号議案 令和5年度事業実施計画(案)の承認について

坪田専務理事より、まず配布資料の「令和5年度事業実施計画(案)」に基づき、事業実施計画の報告が行われた。

ジャパンモビリティショー出展について、事前調査では反対意見がなかったことを報告。11日間を希望各社に自由に使っていただき、可能であれば「工具の日」などテーマを絞ったブースにすることもできると説明。

希望各社が自由に使う件につき、全額出して出展している企業にとっては不公平感があり、子どもたちの来場も多くあるため、工業会のPRや、子どもたちが憧れを抱くようなものにしたほうがよいのではないかと意見あり。絵や漫画で、整備の重要性をアピールすることも良さそうとのこと。

また、今回の展示会小間がある場所のテーマに沿った展示をしても良いのではないかという意見もあり。

他に、どんな会社がどんな製品を作っているかの掲示があるとよいと意見あり。オートサービスショーのように、会員の配置図を配るのかという質問あり、中澤事務局長より可能でパネルの掲示もお願いすると回答した。

坪田専務理事より、改めて展示内容を事務局で検討し、理事全員にメール等で意見募集・決議を取ると申し出た。

国際委員会において、台湾への海外視察の概要を説明。日本台湾交流協会の資料について紹介した。

最終的に、山田理事長より、国際委員会および技術委員会の議案について異議を問い、異論はなかった。総務委員会のジャパンモビリティショーについては、後日事務局から理事に連絡すると述べた。

ジャパンモビリティショーの件については、公益性を配慮すべきなので、それが説明できないと厳しいとの意見があり、寄付を受け付ける形でもよいのではないかという提案もあった。

第2号議案 その他

坪田専務理事より、中澤事務局長が9月末に退職することを報告し、中澤事務局長と村上事務局長代理がそれぞれ挨拶をおこなった。

その他、山田理事長が他に審議すべきこと等について諮ったところ、特段無く、以上をもって議事を終了した。

以上